

# 洋 ジャンボタニシ卵粉砕駆除機「貝撃」 刈払機に取り付けスピーディー作業

(株)三洋山形県東田川郡三川町大字横山字大正27・☎0235(66)3 685・石田伸社長は

近年、多くの被害が報告されている「ジャンボタニシ」の卵駆除に威力を発揮する業界初の新製品「ジャンボタニシ卵粉砕駆除機「貝撃」」(特許出願中)を開発し発売した。南アメリカ原産の淡水



「貝撃」



刈払機に取り付けて使える

大型の巻貝だ。国内では水田に生息して田植後の若い稲などの農産物に被害を与える有害種となっており、水稲病害虫として防除の重点対象ともなっている。

農家にとって大変厄介な存在だが、そうした被害に悩む声に応え開発されたのが「貝撃」だ。手持ちの刈払機の先端部工具を用いて取付け、水路や畦畔に産み付けられた

ジャンボタニシの卵塊を、4枚の破砕ウイングの高速回転で粉砕する構造となっている。現在、鎌や鋸などを使い手作業で行われている卵の除去作業だが、貝撃を使えば作業スピードもアップ。卵を駆除しようと思っても、範囲の広さ・数の多さにあきらめ顔だった農家にとっては、駆除対策の強力な武器といえる。

アシスト用でマルチンチャキットが標準装備)②洋製品コード1970草刈り作業の要領でスピーディーな作業が可能で1・2・4土畦・コンクリート畦に

▽型式＝KG-01(三希望小売価格(税込)は2万5千円。同社では「貝撃」の実演動画も配信中。同社ホームページ(https://www.sanyo.co.jp/service/category/others/スマホ2次元コードを読み込めば実演の様子が一目瞭然となっている。

【特徴】  
①刈払機の刈刃を交換するのと同様に工具を用いて取付けできる(装着)

②作業中、持ち重りがほとんど感じられない。

③刈払機に取り付けて使える

